

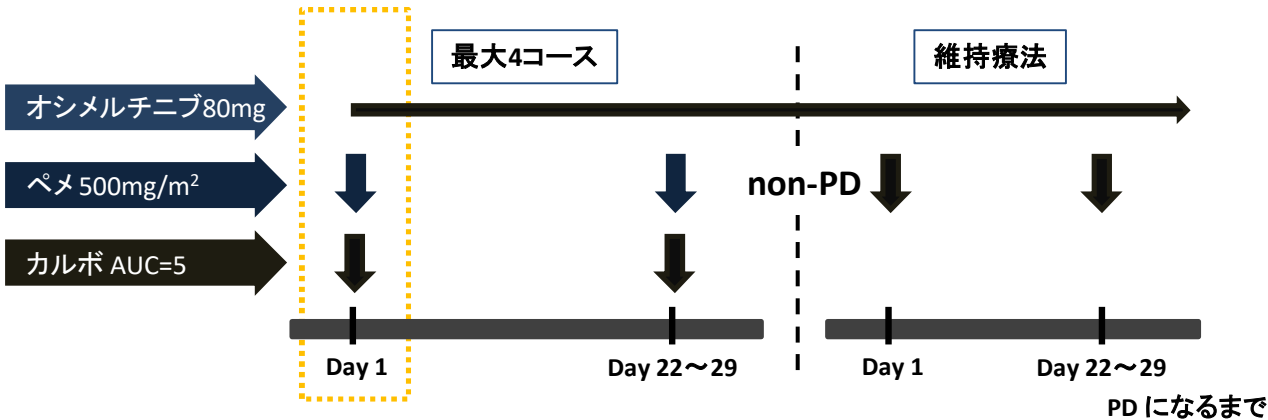
# カルボ5+ペメ+オシメルチニブ+FPD療法

PVCフリー  
フィルターなし  
催吐リスク: 中等度

細胞障害性分類  
カルボ: 炎症性  
ペメ: 非壊死起因性

## レジメン概要

投与は3～4週毎を1コースとし、最大4コース行う。  
最大4コース施行後、non-PD例では、維持療法として  
オシメルチニブ内服とPem 500 mg/m<sup>2</sup>単剤を3～4週毎行う。  
初回投与の1週以上前から最終投与後22日目までの間、  
パンプタン末1 g/day 連続内服する。  
また、VB<sub>12</sub>(シアノコバラミン)を9週毎に筋注する。



## 処方

### Day 1

Rp 01 点滴静注  
生食 50mL .....1V  
\* ルートキープ 残廃棄可

Rp 02 点滴静注  
パロノセトロンバック 0.75mg ...1袋  
デキサート注 .....3.3mg  
アロカロス注 .....235mg  
120mL/h

Rp 03 点滴静注  
生食 100mL .....1本  
ペメトレキセド 500mg/m<sup>2</sup> 800mL/h

Rp 04 点滴静注  
5% ブドウ糖 250mL .....1袋  
カルボプラチン AUC=5 250mL/h

Rp 05 点滴静注  
生食 50mL .....1V  
\* 流し ポンプ外してクレンメ全開  
終了後、抜去

### (Day 2～4) 必要に応じて

Rp 01 内服  
デカドロン錠 .....4mg

### Day 1～

Rp 01 内服  
タゲリッソ錠80mg .....1錠